



卒業される皆さん、心よりお祝い申し上げます

未来へ歩み出す皆さんへ



学校法人中越学園 理事長
長岡大学 学長
村山 光博

卒業生の皆さん、このたびはご卒業、誠におめでとうございます。また、これまで皆さんを温かく支え、見守ってこられたご家族の皆様にも、心よりお祝いを申し上げます。学長として、皆さんが長岡大学での学びを修め、新たな道へと歩み出されるこの日を、とても嬉しく思います。

振り返りますと、皆さんの大学生活は、社会や環境の変化が続く中で、学生生活でした。思い描いていた通りにいかないことや、戸惑いを感じた場面もあったのではないのでしょうか。その一方で、授業やゼミ、課外活動、仲間との日常の中で、一つ一つの経験を積み重ねてこられました。そうした日々は、今はまだ実感しにくいかもしれませんが、これから先の人生の中で、きっと皆さんを支える力になっていくはずですよ。

大学で過ごした時間の中で、うまくいったことだけでなく、悩み、立ち止まり、考え続けた経験も、すべてが皆さんの大切な財産です。それらは、これからの人生において、ふとした場面で皆さんを支えてくれることなのでしょう。

これから皆さんは、それぞれの場所で新しい生活を始めます。社会に出ると、迷いや不安を感じることもあるでしょう。そのような時には、長岡大学で学んだことや、人とのつながりの中で得た気づきを思い出してください。自分なりに考え、周囲と対話しながら一歩ずつ前に進んでいく姿勢が、皆さん自身の道を切り拓いてくれると思います。

また、学びは卒業で終わるものではありません。日々の仕事や暮らしの中で、新しいことを知り、考え続けることが、皆さんの可能性をさらに広げてくれるでしょう。どうか焦らず、自分のペースで成長を重ねてください。

長岡大学は、これからも皆さんの母校です。いつでも気軽に訪れ、近況を聞かせてもらえたら嬉しく思います。卒業生の皆さんのこれからの日々が、穏やかで実り多いものとなることを心より願い、お祝いの言葉といたします。

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます



長岡悠久会(同窓会)会長
小林 拓史 (2018年3月卒業)

2026年は「丙午(ひのえうま)」の年にあたり、六十年に一度巡ってくる節目の年とされています。古来より、丙午は陽のエネルギーに満ち、物事が前向きに動き出す年ともいわれてきました。科学的な根拠の有無はさておき、私は、たとえ小さなことであっても、自身にとって前向きになれる要素を積極的に受

け止める姿勢が大切であると考えています。「六十年に一度の年に新たな一歩を踏み出せるのは良い兆しだ」と感じていただけるなら、それだけでも十分ではないでしょうか。

新しい環境では、思うようにいかないことや失敗を経験することもあるかと思いますが、しかし、一度の失敗によって、これまで皆様が積み重ねてこられた知識や経験、信頼がすべて失われることは決してありません。過度に自らを卑下することなく、失敗の中から得られる学びや経験を次への糧とし、前向きに歩みを進めていただきたいと思います。

卒業生の皆様が、この節目の年を契機として、今後ますます大きく飛躍されることを心よりお祈り申し上げます。



各ゼミナールの卒業生と担当教員メッセージ

石川英樹ゼミナール



卒業は人生最大級の節目の一つです。これからの長い道のは決して平坦ではありませんが、素晴らしい出会いやドラマが皆さんを待ちうけています。その中で、長岡大学での様々な学びや人々とのつながりが必ずや支えてくれることでしょう。長岡大学は第二の故郷として、これからもずっと皆さんを見守っています。

高橋哲郎ゼミナール



卒業おめでとうございます。ゼミでの調査や発表、企業・地域の方々との対話で得た視点は一生の財産です。失敗を恐れず挑戦し、同期・後輩とのつながりも大切に、学びを更新し続けてください。いつでも相談に来られることを楽しみにしています。

米山宗久ゼミナール



ご卒業おめでとうございます。子育て支援のボランティア活動を通して、仲間と支え合い、子どもや保護者に寄り添ってきた経験は、これからの人生の大きな力になります。学びと出会い、さらにコミュニケーションを大切に、それぞれの場所で温かな支援の輪を広げていってください。

広田秀樹ゼミナール



卒業おめでとうございます。4年間よくがんばりました。努力しました。大学卒業は人生での大きな勝利です。いよいよこれからが重要です。どんな困難や嵐があろうが、「絶対負けない!」という強い心意気を堅持して前進してください。健闘を祈っております。

生島義英ゼミナール



卒業に際し、卒業生に「原理原則」という一言贈ります。社会にでると様々な局面で困難に出くわすことがあると思います。困難を乗り越えていくために思い出してもらいたい言葉が「原理原則」です。物事の「原理原則」を考え、困難な局面をブレイクスルーしてみてください。卒業生の益々のご活躍を祈念します。

山川智子ゼミナール



人生は決断と諦めの連続です。自分が願ったようには上手くゆかないことも多いです。何らかの壁におち当たった時こそ、大学等で学んできたものや、みなさんの真価が問われます。どんな選択をするか、どのような道を歩もうとするのか。みなさんが答えを見つけて下さい。幸多かれと健闘を祈ります。

権五景ゼミナール



人間関係でストレスを感じた時は、相手への理解に努めるのと同時に、自分の過去を省みることも有効です。「自分もかつて、無意識に誰かを不快にさせたことがあるかもしれない」という視点を持つことで、相手に対する苛立ちを冷静に和らげることができると思います。

坂井一貴ゼミナール



卒業おめでとうございます。
入学前には触れることなかった生成AIの急速な進歩により、今後大きく社会は変わります。
しかし大学で「自ら学ぶ」ことの学び方を得た皆さんは変化に対応できます。主体的に学び続ける力こそが、今後の社会で最も必要とされる価値となります。
皆さんの幸せな人生を願っています。

各ゼミナールの卒業生と担当教員メッセージ

吉川宏之ゼミナール



卒業おめでとうございます。学生生活で学んだことや経験したことを活かし、これからも成長していくことを期待しています。

百合岡雅博ゼミナール



これから長い社会人としての日々が始まります。新しい環境では不安や戸惑いも多いと思います。

ゼミで取り組んだ商品開発のように、試行錯誤を恐れず一つひとつ積み重ねてください。その経験の積み重ねが確かな力となり、自信や信頼となって、皆さんの今後の活躍につながっていくことを願っています。

喬雪氷ゼミナール



ご卒業おめでとうございます。社会へ踏み出す皆さんに贈ります。松下幸之助の言葉に「失敗は成功のもと」があります。挑戦の中で得た経験は、必ず将来の糧となります。自分を信じ、一歩ずつ前へ進んでください。

中村大輔ゼミナール



卒業おめでとうございます。皆さんが大学で学んだことは直接役に立たない事もあるでしょう。しかし、その背景にある考え方はいずれ役に立つ時が来ます。特にAI時代ほど背景知識が重要になります。何か知りたくなったら、行き詰まったら、いつでも大学に遊びに来て下さい。また一緒に勉強しましょう。

牧野智一ゼミナール



ご卒業おめでとうございます。大学生活で多くの知識を身に付け、かけがえない経験を重ねてこられたことと思います。それらの知識や経験を存分に活かし、皆さんが社会でご活躍されることを心より楽しみにしております。

そして、たくさんの笑顔にあふれ、幸せで満ちた人生となることを願っています。

李欣洙ゼミナール



卒業おめでとうございます。ゼミでの活動を通じて培った「自ら考え抜く力」は、社会に出ても必ず皆さんの確かな支えになると信じています。これから直面する正解のない問いに対しても、仲間と磨き上げた知性を武器に挑み続けてください。皆さんの未来が輝かしいものであることを願っています。

深谷慎介ゼミナール



ご卒業おめでとうございます!

学びは卒業で終わらず、ここからが本番です。先行きの見通しは良いとは言えず、内外情勢に不安が漂う時代であって、学び続ける意思が、困難な時代を生き抜き、人生を切り拓く支えとなることでしょう!

皆さんのご活躍を心より祈念しています。

第22回長岡大学入学式(2022年4月4日) ホテルニューオータニ長岡)



研究と教育のなかでの出会い



教授(特任)
太田 恵子

縁あって、長岡大学の前身、長岡短期大学に赴任し、その後、四年制大学への改組転換に教育課程面で携わり、経済学(マイクロ・マクロ)、経済統計学、計量経済学、ビジネス英語、英語などの講義を担当してきました。平成28年度からは、教授(特任)としてゼミナールは担当していませんが、平成13年度の1期生から13期生まで、総勢88名の学生に演習Ⅲ・Ⅳ、卒業研究を指導した思い出が蘇ります。

多感な時期に成長していくエネルギー溢れ

退職される教員からのメッセージ

る学生と接し、公的機関で農業、まちづくり、環境、都市計画、環境影響評価など審議会、長岡新聞のコラム執筆、そして、新潟県農業技術学院、長岡技術科学大学、埼玉大学、長岡高専などでの講義で知己を得ました。また、社会人の方が、科目等履修生として延べ26科目を履修されました。こうした出会いに恵まれ、定年まで勤めることができました。感謝の気持ちでいっぱいです。これからも出会いを大切に、前に進んでいきたいと思っています。

長岡大学の教員であれた誇りを胸に



教授
権 五景

開学から25年間、大変お世話になりました。人生の半分を本学で過ごし、一留学生から大学教員という立場をいただいたことは、私にとって最大の親孝行でした。

教育面では、授業料以上の価値を還元することを目標に、ブツダが弟子に全てを示したように持てる知識を惜しみなく伝えてきました。特に「十分杯」の広報を軸としたゼミ活動は、学生と私双方に大きな成長をもたらし、地域貢献の一端を担う貴重な機会となりました。

研究では、拙稿の白書引用や政府系機関による紹介、二度の科研費採択を通じ、米国製造業や西欧経済発展の知見を深め、講義に活かすことができました。

何より、本学での日々を通じて人生の師と仰げる方々に巡り合い、道を見失わずに歩んでこられたことに深く感謝しております。長岡大学の教員であれたことを誇りに思います。25年間、本当にありがとうございました。

卒業生・在学生からのメッセージ

挑戦と学びの4年間

卒業生代表
波彦野 慎 (4年)



まずは、卒業にあたり多くの方に支えていただいたことに、この場を借りて心より御礼申し上げます。4年間、本当にありがとうございました。

振り返ると、講義やゼミ活動、就職活動など、自ら考え挑戦する機会に恵まれた日々でした。初めての経験に不安を抱くこともありましたが、家族や友人、教職員の皆さまの支えがあったからこそ乗り越えられたと感じています。ここで得た学びを糧に、これからも歩みを進めていきます。

最後に後輩の皆さんも、大学生だからこそできる挑戦を大切に、充実した4年間を過ごしてください。陰ながら応援しています。

ご卒業される4年生の皆様へ

第19・20代学友会 会長
小野嶋 生 (3年)



ご卒業、誠におめでとうございました。

大学生活の中で培われた知識や経験、そして多くの人との出会いは、皆様一人ひとりの人生にとって、かけがえのない財産となったことと思います。思い通りにいかず悩んだ日々や、目標に向かって努力を重ねた時間も、すべてが今の皆様を形づくっています。

これから新たな道へと踏み出す中で、不安や戸惑いを感じる場面もあるかもしれませんが、しかし、大学で得た学びと自信を胸に、前向きに挑戦し続けてください。

皆様の未来が希望と可能性に満ち、実り多いものとなりますよう、心よりお祈り申し上げます。

2025年度 卒業論文 最優秀賞および地域活性化活動取組 最優秀賞決定!

卒業論文 最優秀賞

遠藤 颯 (中村ゼミナール)

「監査上の主要な検討事項」の記述に関する定量的テキスト分析 ～大手監査法人と準大手監査法人の比較～



受賞した論文は、監査報告書に記載される「監査上の主要な検討事項」の文章に注目し、監査法人によって書き方に違いがあるのかを調べた研究です。金融庁の開示サイトであるEDINETの電子データを集め、文章の長さや使われる言葉、同じ言い回しがどれほど繰り返されるかを比べました。さらに、会社の規模との関係も確かめ、違いが単に会社側の事情だけでなく、監査法人の方針や体制にも左右されうることを示しました。その結果、大手は説明がより詳しく語彙も多様で、準大手は定型的になりやすい傾向が示されました。データ量の違いによる偏りを抑えて公平に比べた点も含め、監査の透明性と開示のわかりやすさに貢献する研究として高く評価されました。

地域活性化活動取組 最優秀賞

石川ゼミナール

栃尾地区活性化

～域内外との協働及び栃尾繊維のPRによる地域ブランディング

石川ゼミのテーマは長岡市栃尾地区のブランディングでした。活動の柱は①トチオノアカリ本イベント活性化、②岐阜県大垣市との域外連携、③栃尾繊維のPRの三つです。①では10周年を迎えた「トチオノアカリ」で、地域の子どもと協働した栃尾和紙の「花畑」展およびブラックライト等を用いた「宇宙」展に取り組み、フード提供事業も実施しました。また栃尾繊維の缶バッジワークショップを開催し、地場産業の繊維業振興にも挑戦しました。3年目となった大垣市での活動では油揚げや銘醸・越乃景虎も販売しました。加えて質問紙調査を複数実施し、今後に向けたデータを収集・分析しています。そうした地域ブランド形成への寄与が評価されました。



岐阜県大垣市「万灯流し」での栃尾物産の販売(2025年8月2日)

2025年度卒業生の進路

1. 就職内定先

建設業	小売業
伊米ヶ崎建設株式会社	アクシアルリテイリンググループ
株式会社植木組	株式会社ウオロク
株式会社加賀田組	株式会社クスリのアオキ
株式会社国土	アークランズ株式会社
製造業	株式会社コメリ
阿部幸製菓株式会社	株式会社ドン・キホーテ
株式会社AIRMAN	株式会社スズキ自販新潟
越後製菓株式会社	株式会社新潟ダイハツモーターズ
エヌエスアドバンテック株式会社	株式会社川内自動車
エヌ・エス・エス株式会社	金融業/保険業
株式会社北村製作所	三条信用金庫
株式会社SANKA	長岡信用金庫
株式会社JVCケンウッド長岡	新潟県信用組合
テーブルマーク株式会社	協栄信用組合
新潟太陽誘電株式会社	岡三にいがた証券株式会社
バクマ工業株式会社	第四北越証券株式会社
森井紙器工業株式会社	株式会社かんぼ生命保険
株式会社ヨシカワ	日新火災海上保険株式会社
情報通信業	明治安田生命保険相互会社
株式会社NS・コンピュータサービス	サービス業
株式会社ミロク情報サービス	株式会社アークベル
株式会社ユニテック	上越マテリアル株式会社
運輸業	株式会社スプリックス
日本貨物鉄道株式会社	東京パワーテクノロジー株式会社
マルソー株式会社	株式会社新潟県厚生事業協同公社
卸売業	新潟総合警備保障株式会社
江部松商事株式会社	パートナーズプロジェクト税理士法人
株式会社スミック	株式会社ユー・エス・エス
株式会社たかだ	ラミコジャパン株式会社
日本住環境株式会社	ワタナベグループ
パール金属株式会社	不動産業
株式会社マルタケ	株式会社カチタス
株式会社諸長	株式会社リビングギャラリー
リコージャパン株式会社	公務
医療・福祉	五泉市役所
アルファスグループ	新潟県警察
株式会社ニチイケアパレス	自衛官一般曹候補生

就職支援室メッセージ

就職支援室

近藤 弘康

キャリアコンサルタント



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。学生の皆さんにとって、就職活動は初めての経験ばかりで、苦勞することも多くあったと思います。しかし、応募企業に悩み、エントリーシートの作成に苦戦し、面接に一喜一憂しながら、自分の将来と真剣に向き合った経験は、必ず社会に出てから生きるはずで、社会に出てからのキャリアも同じく、働く中で迷いや不安を感じることもたくさんあると思います。そんな時こそ母校のことを思い出してください。就職支援室では、卒業後も皆さんのキャリアに関する相談を受け付けています。仕事上の悩みに関する相談はもちろん、再就職の相談、支援など、在学生同様の対応を行っています。一人で悩まず、いつでも気軽にご連絡ください。また、節目の報告や近況についても、ぜひお寄せください。皆さんのこれからの挑戦と活躍を心より応援しています。

2. 就職内定業種別内訳

